

中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取組状況

経営支援に関する取組み方針

地域の中小企業者の経営改善支援や、企業のライフサイクルに応じた経営支援に取り組むことは、当金庫の最も重要な役割の一つであり、地域の中小企業者の経営支援に積極的に取り組みます。

取引先企業への経営支援に当たっては、顧客の話をよく聞き、抱えている経営上の問題を十分に把握しつつ、その解決に向けて一緒に考えるきめ細かな取組みを継続的に実施していきます。また、外部の支援機関や専門家との連携を図りながら、課題解決に向けて顧客の主体的な取組みを最大限支援します。

中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

- ・取引先企業へのきめ細かな経営改善支援を行うために、本部の経営改善支援担当者と営業店の連携を強化しています。
- ・栃木県中小企業活性化協議会等と秘密保持契約を締結し、事業再生に向けて連携を図っています。
- ・一般社団法人栃木県中小企業診断士会との提携による経営相談会をはじめ、専門家を活用した経営相談・経営支援体制を構築しています。
- ・取引先企業の事業価値を見極める能力(目利き力)を向上させるための研修や、経営改善・事業再生の研修に継続的に参加するなど、職員の能力向上に努めています。

中小企業の経営支援に関する取組状況

a. 創業・新規事業開拓の支援

各営業店において、創業を目指す方や新規事業を計画する事業者との金融面や事業面の相談を行っています。

また、一般社団法人栃木県中小企業診断士会および栃木県よろず支援拠点との提携により定期的に開催している経営相談会では、創業や新規事業計画を含め専門的な相談に応じています。

2023年度の創業資金や新規事業に対する融資実績は22先 107百万円です。

b. 成長段階における支援

2023年度は、ビジネスマッチングの一環として、12月に 城南信用金庫主催の「“よい仕事おこし”フェア」に協賛参加したほか、第16回アグリフードEXPO東京への参加、足利銀行主催の「ものづくり企業展示・商談会」に共催参加しました。

また、課題解決型営業を目的に事業性評価重点取組先として上半期30先、下半期32先を抽出して事業性評価に取組み、見えた経営課題を解決するにあたり、外部専門機関等による本業支援を行っています。

c. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

経営改善や事業再生は早期に着手することが重要であり、収益が低下している事業者や財務内容に問題がある事業者に対して、積極的な経営改善の働きかけを行っています。2023年度は重点支援先19先を含む25先に対して経営改善計画策定やモニタリングに基づく経営支援を実施しました。また、経営改善等の支援に当たっては中小企業活性化協議会等の支援機関や中小企業診断士等の外部専門家と各種の連携を図っており、2023年度は7社に対して外部専門家との連携した支援に取り組みました。

地域の活性化に関する取組状況

当金庫は、地域の活性化を図る目的で、地域企業の課題解決支援に営業店と本部が一体となり積極的に取り組んでいます。地域企業の経営課題は多種多様なため、多くの外部専門機関と連携を図りながら、課題解決に向けた相談及び提案を行っています。特に地域企業の発展においては、企業の創業支援を重要視しており、2022年度より創業者の交流会を実施しています。創業5年以内及び創業を予定している方を対象に、栃木県よろず支援拠点と連携の上、グループ討議により、創業してからの悩み、創業への不安等を共有化し、グループごとに話し合いを行い、創業者の課題解決や、人脈の構築等の支援を行っています。2021年度に信金中央金庫による「SCBふるさと応援団」の対象事業として那須烏山市に寄付金1千万円が贈呈され、その資金を活用したインキュベーション施設であるチャレンジショップ那須烏山「ここカラ」が2022年度にオープンし、入居者の経営相談・資金繰り支援・販路拡大支援等を通じて運営に関わり地域密着型金融機関として、地域企業の活性化に取り組んでいます。また、2023年度は、販路拡大を経営課題とするお取引先企業への提案では、信金中央金庫の信金シンガポール(株)との連携により、シンガポールへの販路拡大支援を行いました。

なお、当金庫ではSDGs(持続可能な開発目標)を踏まえ、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地方創生事業を信用金庫の中央金融機関である信金中央金庫と連携しながら取組み、地域経済社会の発展に貢献するよう努力してまいります。



取組みの実績

主要な項目	2023年度
ライフサイクルに応じた支援強化	
1 経営改善支援取組み先	25 先
2 経営改善計画策定先 (2023年度に策定した先数、簡易型計画書を含む)	6 先
3 ランクアップ先	0 先
4 創業・新事業支援融資実績	22 先 107 百万円
5 ビジネスマッチング件数	63 件

経営改善支援の取組み

	期初債務者数 A	うち経営改善支援 取組み先B	Bのうち、期末に ランクアップした先	Bのうち、期末に 変化しなかった先	Bのうち、経営改善 計画を策定した先
正常先①	1,214	0		0	0
要注意先 その他要注意先②	484	16	0	14	1
要管理先③	3	1	0	0	0
破綻懸念先④	80	7	0	7	4
実質破綻先⑤	20	0	0	0	0
破綻先⑥	1	0	0	0	0
小計(②～⑥の計)	588	24	0	21	5
合 計	1,802	24	0	21	5

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	2023年度
新規に無保証で融資した件数	373件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	21.99%
保証契約を解除した件数	8件

(注)「保証債務整理」については、当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づくお申し出はありませんでした。



創業者交流会の様子



ものづくり企業展示・商談会